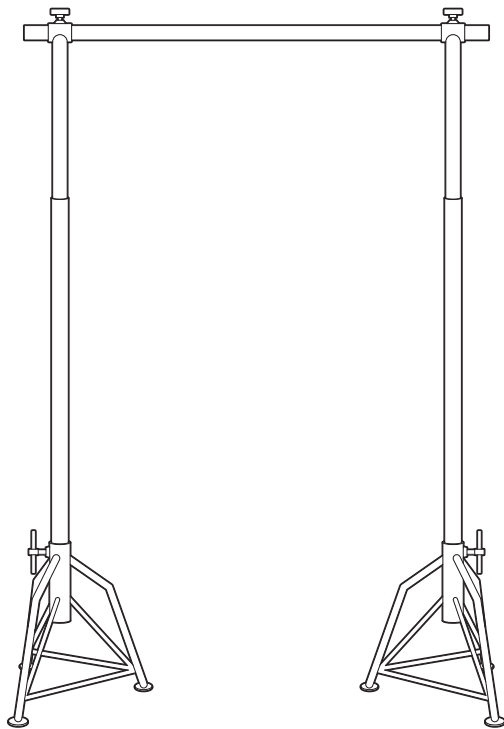


AP071059

M/C フレームスタンド 取扱説明書



アストロプロダクツ製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。
また、この取扱説明書は、いつでも見るできるように保管してください。
実際の商品と、取扱説明書内の図では、色や形状が異なる場合がありますので、ご了承ください。


目次

1.	はじめに.....	3
2.	取扱説明書について.....	3
3.	製品安全上のご注意.....	4
	▲警告.....	4
	▲注意.....	6
4.	製品使用上のご注意.....	7
	▲警告.....	7
	▲注意.....	9
	重要.....	9
5.	製品仕様.....	10
6.	製品特徴.....	10
7.	各部名称.....	11
8.	組み立て手順.....	12
9.	使用方法.....	15
10.	保管.....	17
11.	廃棄について.....	17
12.	個人情報の取り扱い.....	17
13.	お問い合わせ先.....	18
	■カスタマーサービス.....	18
	■販売元.....	18



1.はじめに

- 使用前に、取扱説明書をよく読み、安全に正しく使用してください。
- 安全上の注意や商品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、購入された商品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品は、整備や修理のために、持ち上げた車両を一時的に吊り下げた状態で保持するための工具です。本来の用途以外では使用しないでください。

2.取扱説明書について

- 当社の許可なく、取扱説明書の内容全部または一部を複製、改修し、無断で転載することは、禁止されています。
- 取扱説明書および本体に貼り付けられた重要ラベルの、安全に関わる項目には「」マークを使用しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防ぐためのものなので、必ず守ってください。
- 取扱説明書をなくしたり、重要ラベルを汚したりせずに、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
- 警告、注意および重要事項の意に反して、安全義務を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

安全に関する表示について

表示	意味
 警告	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される」内容のご注意。
 注意	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される」内容のご注意。
重要	この表示内容は、「商品を正しく使用するため」に守らなければならない要点。

注意マーク



注意すること

禁止マーク



してはいけないこと

指示マーク



必ず行うこと

3.製品安全上のご注意

⚠ 警告



注意

- 作業に集中すると、周囲への安全確認が疎かになり、事故を招く恐れがあります。
 - ・ 作業手順や周辺の状況などを、よく確認してください。
- 正しい位置で保持し、無理な姿勢では、使用しないでください。
 - ・ ケガや事故の原因となります。
- 本製品は、自動車整備士資格を有する方および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、作業経験豊富な方を対象に作られています。
 - ・ 使用方法が不明で、作業経験のない方が使用すると、ケガや事故の原因となります。
- 本製品は、整備や修理のために、持ち上げた車両を一時的に吊り下げた状態で保持するための工具です。本来の用途以外では使用しないでください。
 - ・ 本来の用途以外で使用すると、ケガや事故の原因となります。



禁止

- 製品に貼られたラベルを、汚したり、剥がしたりしないでください。
 - ・ 誤った使い方をすると恐れがあり、ケガや事故の原因となります。
- 過労と思われるときや飲酒しているとき、薬物を服用しているときに、使用しないでください。
 - ・ 判断力が鈍り、事故の原因となります。
- 子供や妊娠中の方は、絶対に本製品を使用しないでください。
 - ・ ケガや事故の原因となります。
- 周辺温度が40℃以上になる高温な場所や直射日光下では、使用しないでください。
 - ・ 高温による脱水症状や熱中症になる恐れがあります。休憩をこまめに行い、十分な水分補給をしてください。
- 次の作業環境下では、使用しないでください。
 - ・ 火気のそばや急激に温度上昇する場所
 - ・ 揮発性の高い溶剤などがある場所
 - ・ 通気が悪く、換気のできない場所
 - ・ 暴風雨、降雪、強風、雷などの悪天候時
 - ・ 水がかかると恐れがある場所、多湿、水中、海中
 - ・ 足元が滑りやすく、不安定な場所
 - ・ 急傾斜など、転倒の恐れがある場所

3.製品安全上のご注意

▲ 警告



禁止

- 使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。
 - ・ 特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- 以下の服装は、周囲に引っ掛かるまたは巻き込まれるなど、ケガや事故の原因となりますので、そのままの状態や着用することはおやめください。
 - ・ 長髪を束ねずに、そのままの状態にしている。
 - ・ 首にマフラーやタオルを巻いている、ネックレスなどの装飾具やネクタイを着用している。
 - ・ サイズが極端に大きい服装、だぶだぶな衣類を着用している。



分解禁止

- 修理技術者以外の方は、本取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造はしないでください。
 - ・ 異常作動や過熱、発火、感電など、事故の原因となります。



指示

- 必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから、使用してください。
 - ・ 使用方法が少しでも不明な場合は、使用せずにお買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
 - ・ 誤った使用方法によって生じた、商品破損、人体への損傷、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証および責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 安全に正しく使用するため、警告事項を理解し、厳守してください。
 - ・ 警告事項を無視して使用すると、死亡や重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。
- 本製品を他人に貸すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。
 - ・ 誤った使い方をする恐れがあり、ケガや事故の原因となります。
- 安全に正しく使用するため、使用環境に合わせて、以下の保護具を着用してください。
 - ・ 安全手袋、耳栓やイヤーマフ、保護メガネ、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業ツナギや長袖、長ズボン
- 本製品は、大切に取り扱いってください。
 - ・ 落下などによって、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。
- 使用前や定期的に、各部に異常、不具合、損傷、破損がないか点検してください。
 - ・ 異常や不具合、損傷、破損がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

3.製品安全上のご注意

⚠注意



注意

- 製品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合があります。
 - ・購入製品と改良品は、性能などが異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 高温、多湿、結露する場所、塵やホコリがあり清掃されていない場所に保管すると、本体故障の原因となります。
 - ・常温で清潔な場所に保管してください。



禁止

- 損傷がある場合は、保管しないでください。
 - ・損傷がある製品を誤って使用してしまう恐れがあり、ケガや事故の原因となります。



指示

- 使用しないときは、施錠のできる屋内に保管してください。
 - ・思わぬ事故の原因となります。特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。

4.製品使用上のご注意

⚠ 警告



注意

- 車両の状態や状況によっては、本製品を使用することができない場合があります。
- 本製品は、フロントスタンド、リアスタンドで上げた高さを、スタンドを使用せずに高さを保持することができる製品です。
 - ・ ベルト類で張りを持たせたあと、車両が安定していることを確認してからスタンドを外して使用してください。
- 本製品は、車両保管用のスタンドではありません。
 - ・ 車両を吊り下げた状態で、絶対に保管しないでください。
- 本製品は、二輪車をメンテナンスするためのスタンドです。
 - ・ 作業終了後は、速やかに車両を地面に接地させてください。長時間吊り下げた状態にはしないでください。
- 本製品は、車両のフロント、リアどちらか一方のみを吊り下げることが可能です。
 - ・ 絶対に、車両全体を吊り下げのような使い方はしないでください。
- サイドチューブの中心に、集中してベルト類を掛けると、サイドチューブが湾曲する恐れがあります。
 - ・ 使用する2本のベルト類の間隔を空けて、ベルト類を掛けてください。
- 本製品は、フロントスタンド、リアスタンド、センタースタンドと併用して使用します。
 - ・ 誤った使用方法によって、人体への損傷、物品などの損害が生じた場合、当社では一切の保証および責務を負いかねますので、ご了承ください。



禁止

- 本製品を使用しての作業は、必ず2人以上で行ってください。
 - ・ 絶対に、1人では作業しないでください。車両転倒や重大な事故の原因となります。
- 本製品は、アスファルトや柔らかく軟弱な地面、凹凸のある地面、傾斜のある地面などで使用しないでください。
 - ・ 本製品が沈み込む恐れや転倒する恐れがあり、車両が落下し、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。
- スタンドの設置は、左右均等な位置に設置し、必ず脚が垂直になるようにしてください。

4.製品使用上のご注意

⚠ 警告



禁止

- 本製品は耐荷重150kgです。必ず耐荷重以下で使用してください。
 - ・ 耐荷重150kgを超えて使用すると、本製品の損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。
- 地震が発生した場合は、ただちに車両から離れ、安全な状態が確保されるまでは、車両に近づかないでください。
 - ・ 地震の揺れや振動は、予期せぬ事態を招く恐れがあり、車両転倒、本体故障、物品の損傷、破損、重大な事故の原因となります。



指示

- ロックボルトやノブは、しっかり締め込んでください。
 - ・ 締め込みが不十分だと、ケガや事故の原因となります。
- ベルト類は、必ず2本で使用してください。
 - ・ 絶対に、1本で車両を吊り下げないでください。車両転倒、本体故障、物品の損傷、破損、重大な事故の原因となります。
- 車両を吊り下げるときは、ベルト類を左右均等で、車両に対して垂直になるようにしてください。
 - ・ 車両の吊り下げ位置に偏りがあると、ケガや事故の原因となります。
- ベルト類は、車両の重量に合ったものをお選びください。
 - ・ ベルト類の破損によって、人体への損傷、物品などの損害が生じた場合、当社では一切の保証および責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 車両を吊り下げる際、ベルト類で車両を引っ張り上げないでください。
 - ・ 車両転倒、本体故障、物品の損傷、破損、重大な事故の原因となります。
- 本製品は単独で使用せず、フロントスタンド、リアスタンド、センタースタンドと併用してください。
 - ・ 車両転倒、本体故障、物品の損傷、破損、重大な事故の原因となります。
- 床面と車両が平行になるよう、フロントスタンド、リアスタンドの高さを調節してください。
 - ・ 高さが不揃いの状態で使用すると、車両やスタンドが転倒し、ケガや事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠ 警告



指示

- 車両が吊り下げられている間は、車両を動かしたり、無理な力を掛けないでください。また、スタンドに、ぶら下がったり、強い衝撃を与えたりしないでください。
 - ・車両転倒、本体故障、物品の損傷、破損、重大な事故の原因となります。
- チューブの高さ調節後は、必ず付属のチェーン付ピンで固定してください。
 - ・チェーン付ピン以外は、絶対に固定しないでください。また、チェーン付ピンは、しっかり奥まで挿入し、必ず抜け防止用のロックピンを使用してください。
- チューブの高さを調節するときは、高さに注意してください。
 - ・車両に対して、高過ぎる位置に調節すると、不安定になり転倒し、ケガや事故の原因となります。

⚠ 注意



指示

- 車両側の十分強度のあるところを選び、ベルト類を掛けてください。
 - ・カウルなどの柔らかい部分やワイヤー類にはベルト類を掛けないでください。
- 定期的に各部に損傷、破損、変形がないか、必ず確認してください。
 - ・車両転倒や重大な事故の原因となりますので、損傷、破損、変形がある場合は使用しないでください。

重要



注意

- 本製品には、車両を吊り下げるためのベルト類は、付属しておりません。
- 本製品は輸入品です。一般的な国内製造品よりも輸送にかかる時間が長く、梱包コスト削減のために簡易的な梱包をしております。
 - ・キズ、変形などが生じていることがありますが、商品の機能、性能を損なうほどでない場合は商品の不具合としては認められませんので、予めご了承ください。

5.製品仕様

商品型番	AP071059
商品コード	2007000010594
本体サイズ	W1320×D390×H1750mm(幅:最大、高さ:最大、ノブ含む)
重量	15kg
パイプ径	Φ33mm
高さ調節範囲	1085～1685mm(7段階調節)
幅調節範囲	360～1100mm
耐荷重	150kg

高さ調節範囲

1段目	1085mm
2段目	1185mm
3段目	1285mm
4段目	1385mm
5段目	1485mm
6段目	1585mm
7段目	1685mm

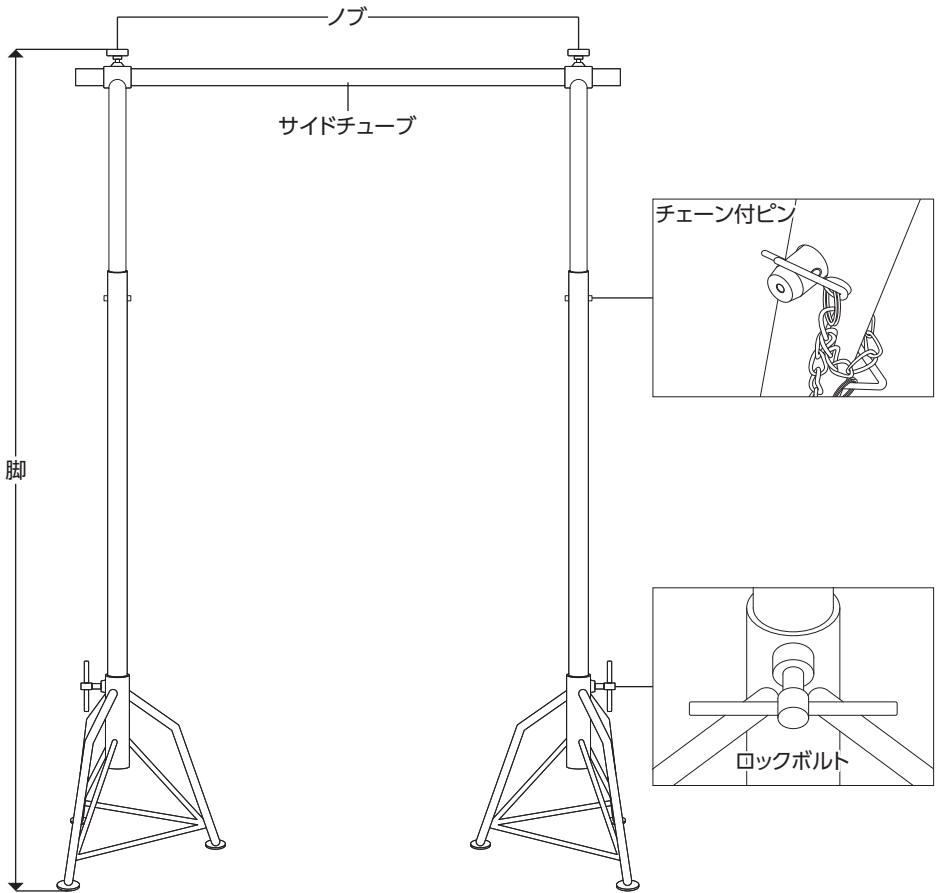
●商品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

6.製品特徴

- ・ 車両を吊り下げた状態で保持することができるスタンドです。
- ・ バイクのフロントステム整備やリアショック交換などの作業時に重宝します。
- ・ 作業内容に合わせて、フロントスタンドやリアスタンド、センタースタンドと併用して使用します。

7.各部名称

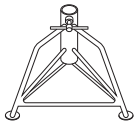



各部名称



8.組み立て手順

組み立ての留意事項

- 周囲の安全を確保し、次の注意点を守り組み立てを行ってください。
 - ・必ず、2人以上で組み立てを行ってください。
 - ・安全手袋を着用してください。
 - ・作業場所は、整理整頓し、作業上障害となるものを置かないでください。
 - ・本書内の手順、図を参照し、組み立てを行ってください。
 - ・すべての部品が、正しく取り付けできているか確認してください。
 - ・組み立て中に異常を感じたら、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 組み立て前に、部品の不足、サビ、損傷、破損などがないか、よく確認してください。

<p>①ベース</p>  <p>数量:2</p>	<p>②サイドチューブ</p>  <p>数量:1</p>	<p>③インナーチューブ</p>  <p>数量:2</p>	<p>④アウターチューブ</p>  <p>数量:2</p>
---	---	--	---

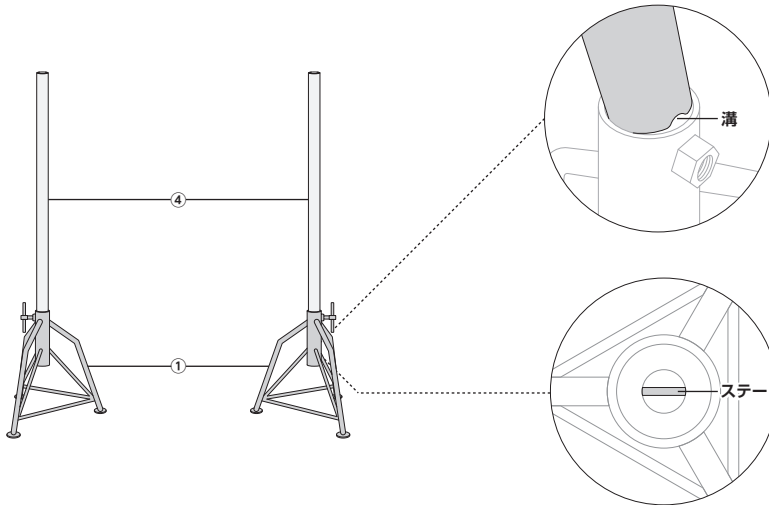
- ・製品改良のため、形状などは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

8.組み立て手順

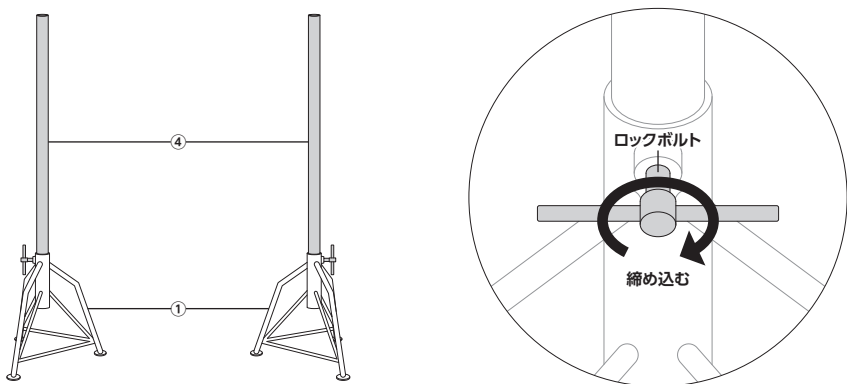
組み立て方

1 ①ベースに、④アウターチューブを差し込みます。

※①ベース内のステーと④アウターチューブの下部にある溝の位置を合わせてください。



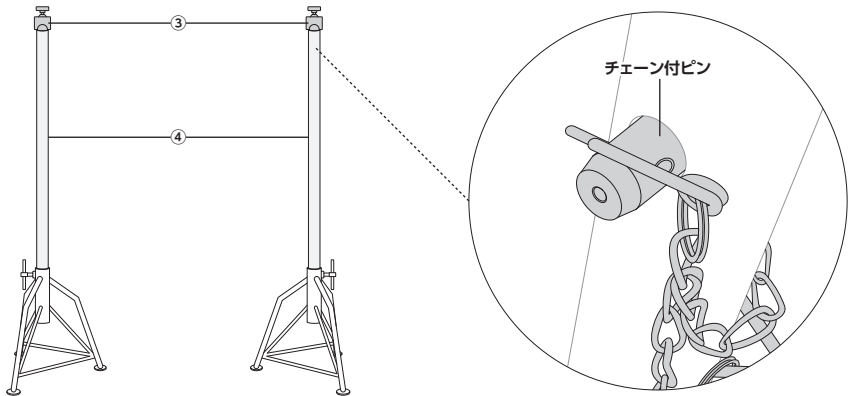
2 ①ベースのロックボルトを締め込み、④アウターチューブを固定します。



8.組み立て手順

組み立て方

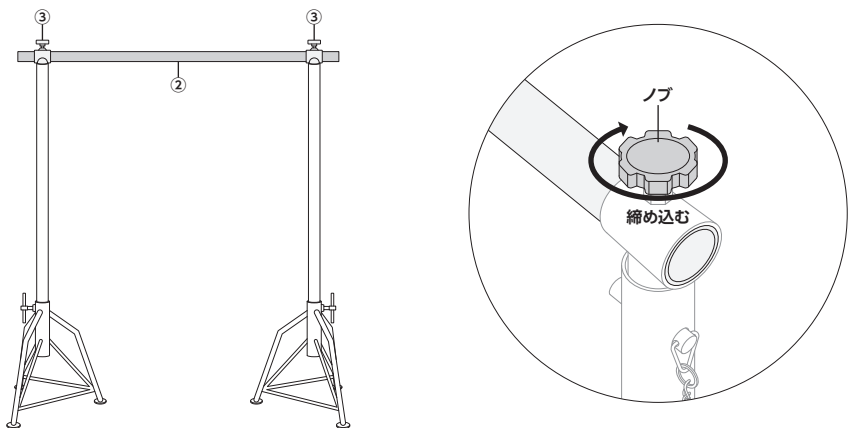
- 3 ④アウターチューブに③インナーチューブを差し込み、チェーン付ピンを使用し固定します。



- 4 ②サイドチューブを③インナーチューブの上部に通し、ノブを締め込んで固定します。

※脚が動かないことを確認しながら、1脚ずつ締め込んでください。

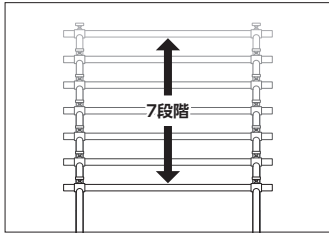
※サイドチューブを固定したら、左右の脚が均等な位置で、垂直であることを確認してください。



9.使用方法

使用手順

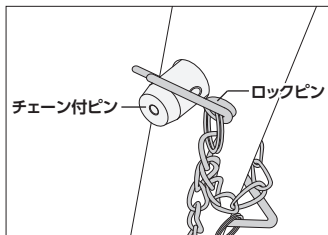
- ① 固く平らで傾斜のない床面を選び、フロントスタンドとリアスタンドを使用し、車両を持ち上げます。
※センタースタンドのある車両は、フロントスタンドで車両のフロント側を持ち上げてください。
※フロントスタンド、リアスタンド、センタースタンドの使用方法は、使用する製品の説明書などを参照してください。



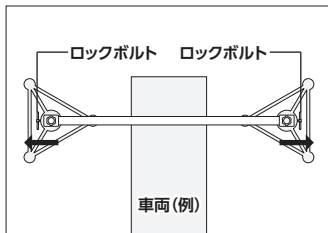
- ② チューブを使用する高さに合わせます。

チューブは、7段階の高さ調節が可能です。高さが車両に対して高過ぎると車両が不安定な状態となり大変危険です。
※高さを調節する際は、車両に対して20~30cm程度にしてください。

※2本の脚を同じ高さに調節してください。



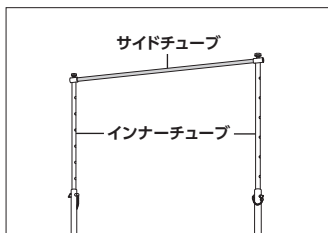
- ③ 高さ調節後は、チェーン付ピンをしっかり差し込み、ロックピンで固定します。



- ④ 車両の前後どちらか吊り下げる側の両脇に、2本の脚を設置します。

※ベースのロックボルトが車両とは反対側に向くように設置してください。

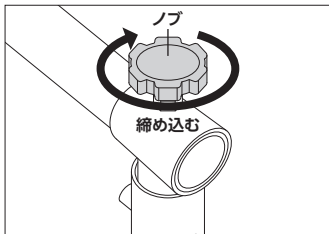
※車両が2本の脚間の中心になるよう設置してください。



- ⑤ インナーチューブ上部にサイドチューブを通します。

9.使用方法

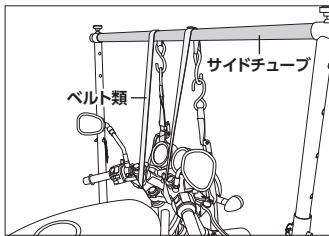
使用手順



- ⑥ 脚の位置を確認し、インナーチューブ上部にあるノブを回し、しっかりサイドチューブを固定します。
- ※ 脚が動かないことを確認しながら、1脚ずつ締め込んでください。
 - ※ サイドチューブを固定したら、脚と車両の距離が左右均等であること、垂直であることを確認してください。

- ⑦ ベルト類を車両に掛けます。

- ※ 車両側は十分強度のあるところを選んで掛けてください。
- ※ カウルのような柔らかい部分やワイヤー類などにはベルト類を掛けないでください。



- ⑧ サイドチューブにベルト類を掛けます。
- ※ 車両に対して垂直になるよう、脚の位置を調節しながら掛けてください。
 - ※ 車両によって、ベルト類の掛け方が異なるため、車両の状況や状態に合わせて、ベルト類の掛け方を変更してください。
 - ※ 本製品には車両を吊り下げるためのベルト類は付属しておりません。別途、ご用意ください。

- ⑨ ベルト類にテンションを掛けます。

- ※ 張りを持たせる程度にしてください。
- ※ 絶対に、ベルト類で車両を引き上げたりしないでください。
- ※ ベルト類が緩いと、フロントスタンド、リアスタンドを外したときに車両が落下してしまう恐れがあります。

- ⑩ 車両が安定しており、安全に吊り下げることができることを確認します。

- ⑪ フロントスタンドまたはリアスタンドを車両から外します。

- ※ 車両を吊り下げる作業は、必ず2人以上で行い、ゆっくり慎重に作業を行ってください。絶対に、1人で作業を行わないでください。
- ※ 車両を地面に下ろす際も、必ず2人以上でゆっくり慎重に作業を行ってください。

10.保管

保管条件

- 次の保管条件に従い、正しく保管してください。
 - ・ コンクリート製の硬く平らな床面に置く
 - ・ 燃料やオイルなどの石油製品を付着させない
 - ・ 損傷や破損がある場合は保管しない
 - ・ 子供や幼児を近づけない

保管場所

- 次の場所には、保管しないでください。
 - ・ 高温、多湿、結露する場所
 - ・ 塵やホコリがあり清掃されていない場所
 - ・ 車内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所やその付近
 - ・ 施錠のできない場所

故障について

- 故障と思われる場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

11.廃棄について

- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自自治体のゴミ廃棄方法に従って、廃棄してください。
- 指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

12.個人情報の取り扱い

- ご提示いただいたご住所、お名前などの個人情報は、修理や相談のためのみに利用させていただきます。
- 個人情報は、適切に管理し、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き第三者に開示、提供することはありません。

13.お問い合わせ先

カスタマーサービス

故障と思われるときや商品についての問い合わせは、カスタマーサービスまでご連絡ください。

048-501-7873

[受付時間] 平日9:00~18:00

[ホームページ] <https://www.astro-p.co.jp>

販売元

株式会社 ワールドツール

〒369-1106 埼玉県深谷市白草台2909-50

※住所、電話番号、受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

※上記電話番号が利用できない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

(2024年3月)

